

子どもたち	一五号	発行 社会福祉法人 路交館広報部
あいどる		発行責任者 尾 埜 健 二
		編集 あいどる編集委員会(福井・瀬川・大久保・内藤)
		〒533-0023 大阪市東淀川区東淡路2-7-5
		TEL06-6321-3201 FAX06-6321-2977
		ホームページアドレス https://www.rokoukan.or.jp
		掲載の写真はアンケートに基づき掲載しています。

新しい仲間とともに



入社式に参加して

新年度が始まりました。今年も多くの子どもたち、利用者さんたち、新しい職員さんを新たに迎えています。誰もが自分らしく生きることのできる地域社会を目指して、新しい仲間たちと共に24年度も歩んでいきます。関係者の皆様には、時に温かく、時に厳しく、路交館の活動を応援していただきたいと思います。

4月11日、桜の園入社式にお招きいただきました。路交館の障害福祉サービスの日中事業所では、新年度に新たな仲間を迎える際に「入社式」を行っています。先輩の利用者さんたちが作る手作りの温かい入社式で、新しく加わる新人さんも心強かったのではないのでしょうか。

ところで、なぜ「入社式」なのでしょう？多くの障害福祉サービスを提供する事業所では、歓迎会や入園式は行っているかもしれませんが、それを入社式と位置付けている事業所は珍しいと思います。そこには、路交館の障がい者支援において、どんな障がいがあるうと、成人である以上、仕事をすることで市民として

の責任を担うことこそが社会参加であるという強い思いがあります。実際に、支援学校を卒業したての若い利用者さんが、最初は遊びに来ているとしか思えないような様子であったのに、仕事をすることで誰かの役に立てる喜びを感じ、誰かと共に責任を背負うことに生きがいを感じ、だんだんと大人っぽくなっていく姿があります。

仕事の在り方が多様化し、仕事人間という言葉はあまり良い印象を持たれない時代になりました。それでも、役割と責任を感じながら働いているときの利用者さんの真剣な表情は、これこそが「自分らしく生きる」姿なのだと感じます。そう感じた時、私自身も元気になります。

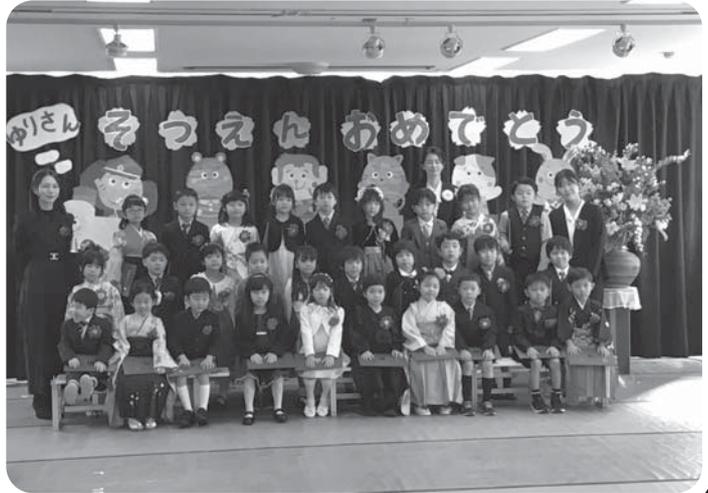
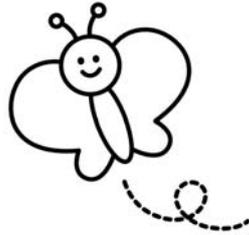
私たちが、路交館も、そのような姿を地域の皆さんに示していくことで、多くの方に元気を届けていきたいと思っています。

社会福祉法人 路交館 理事長 尾 埜 健 二

卒園、卒室おめでとう!!

幼保連携型認定こども園 聖愛園

聖愛園で友だちと一緒に沢山の事にチャレンジしてきたね。小学校でも自分らしく頑張ってるね。いつでも会いに来てね。ずっと応援しています。



幼保連携型認定こども園 北丘聖愛園

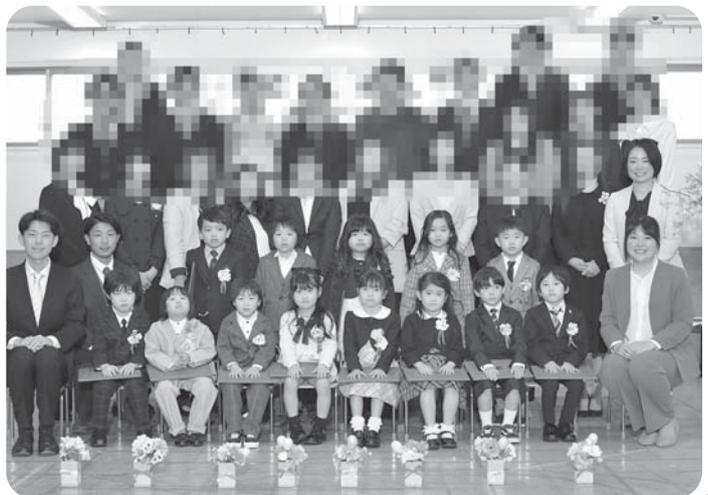
きりんのこどもたち35人が卒園しました。

しょうがっこうたのしんでね! ずっとだいすきだよ。



幼保連携型認定こども園 豊新聖愛園

ゆりさん 13名そつえんおめでとう
ともだちといっしょにがんばったことを
わすれずにしょうがっこうにいてもが
んばってね



つくしクラブ

2023年度は14名の3年生が卒室しました。今年の3年生は友達のことをよく見、耳を傾け寄り添ってくれていました。最初は「1・2年生が言うことを聞いてくれない」と悩んでいた3年生でしたが、3年生会議や日々の活動の中で、3年生同士が助け合うことで乗り越えることが出来ました。そうやって、友達に寄り添ってくれていたからこそ、大きな問題が起こることなくやってくることが出来ました。大人としてはもっと問題が起きてぶつかすることで、一回りも二回りも成長した姿が見られるのではないかと考えていましたが、友達のことをよく見てくれているからこそ、問題が起きそうになるとそれを察知し「もうやめとき」「嫌な顔してるやろ?」と先回りして止めてくれていました。これも今年の3年生のカラーだったなと思います☆

文責：つくしクラブ担任 吉水真里奈



杉の子クラブ

2023年度は3名の6年生が卒室しました☆聖愛園から合わせると10年ほど過ごしてきた6年生。4, 5年生のにぎやかさに付き合ってくれて、最終的にちゃんと決断してくれる6年生を4, 5年生も頼りにしていたと思います。杉の子の卒室式では、卒室生から保護者に手紙を書いて読みます。「これまで育ててくれてありがとう、これからもよろしく」6年生になると恥ずかしくてなかなか言えないことを手紙にして伝えました。

次はいよいよ中学生、世界がさらに広がりました。新しい経験をたくさんすると思います。新しい世界で思う存分楽しんでほしいと思います☆

文責：杉の子クラブ担任 福井優子



わかくさ

2023年度は児童発達支援さくらんぼルームが5歳児の2名、放課後等デイサービスポプラは高校3年生の1名が卒室しました。小学校等の次の新しい環境へ向かっていく子どもたち。そしてこの春から立派な社会人として歩み出す高校3年生のメンバーさん。ここで過ごした時間はそれぞれ違えど、友だちと一緒に様々な経験を通して成長できた時間だったのではないかと思います。

新しい環境にドキドキしたり、不安な気持ちもあるかもしれませんが、自分らしく何事も楽しみながら過ごしてほしいと思います。

文責：放課後等デイサービスポプラ担任 前田紗希



淡路聖愛園系

幼保連携型認定こども園聖愛園、幼保連携型認定こども園あすなる、小学1年生から6年生までの学童保育(つくし・杉の子クラブ)、東淡路子ども館、児童発達支援どんぐりがあります。朝7時から夜22時までの保育を行い、休日保育も行っています。

今年も聖愛園・あすなるの入園式を迎える事が出来、沢山の可愛い子ども達が仲間入りしましたよ。在園児の子ども達も進級し、それぞれ一つ大きくなってドキドキしながらも、新しい生活を楽しんでいます。新1年生が加わりさらにパワーアップした学童保育や、どんぐりにも新しい子ども達が来て、それぞれの部署が賑やかに新年度をスタートしました!職員もフレッシュな新人職員を迎え入れ(学童には卒園児がアルバイトにも来てくれています!)老若男女沢山の職員と、可愛い笑顔がいっぱいの子ども達で活気溢れる淡路聖愛園拠点です!

幼保連携型認定こども園 聖愛園 主任 福井 優子



幼保連携型認定こども園 北丘聖愛園

北丘は0歳から5歳までの子ども160人ほどが在園しています。この春も自慢の園庭に満開の桜が咲き誇り、子どもたちも元気に新年度をスタートしました。様々な年齢の子、障がいのある子、外国籍の子…ちがいを互いに認め合い繋がっていく北丘聖愛園の子どもたちです。

文責:北丘聖愛園0歳児クラス担当 明智 小百合



幼保連携型認定こども園 豊新聖愛園

幼保連携型認定こども園 豊新聖愛園と学童つくしクラブ(1年生~6年生)は大阪で唯一、全国でも数少ない24時間開所している園です。夜間も就労する保護者の子どもたち一人ひとりがかけがえのない存在として育ちあい「子どもが主体的に育つ教育・保育」を目指して保育を行っています。障がいを持つ子も持たない子も共に生きる「障がい児」共同保育の理念のもと、自尊感情と人への信頼感を育み、いろいろな経験を通して「たくましく生きる力」の基礎を培う保育を行い、子ども同士の育ちあいを保護者と共に見守り、子育てが楽しく豊かなものになるよう保護者の子育て支援も行っています。

幼保連携型認定こども園 豊新聖愛園 園長 小西雄太



児童発達支援センターわかくさ

児童発達支援センターわかくさは「児童発達支援」「放課後等デイサービス」「保育所等訪問支援」「相談支援」の4つの事業を運営しています。事業所に通う子どもたちは友だちと一緒に過ごしながらか様々な経験を積み重ねていきます。また地域の障がいのある子どもやその家族への相談、障がいのある子どもを預かる保育所等と連携して子どもの成長と一緒に考えていく等の役割も担っています。

文責:放課後等デイサービスポプラ担任 前田紗希



東淀川区子ども・子育てプラザ

（子育て活動支援事業・地域子育て拠点事業・ファミリーサポートセンター事業）

子育て家庭や地域での子育て活動を支援し、また乳幼児期の親子や子育て支援者、就学期の子どもが集い交流する機会を提供するなど、地域福祉活動の推進を図っている施設です。

- ① 0歳から就学前までの親子が遊び・集える（つどい広場）
- ② 小学生から高校生までが利用できる居場所の提供（子どもの家）
- ③ 子育て親子を地域で支え合う相互援助活動

（ファミリーサポートセンター事業）他

子育て支援に興味がある方も大歓迎です！！

拠点長 岩下 真由美



イベント「キッズシアター」

グループホーム（共同生活援助）

路交館のグループホームは全部で11住居あります。10代から70代までの幅広い年齢層の様々な障がいのある利用者さんたちが入居されています。アットホームな雰囲気のなか、時にはケンカしたり、時には笑いあったりと、他者とのつながりを大切にでき、自分らしく生活することも、グループホームで大切にしていることです。

文責：ういるハウス 副主任 長島 祐樹



桜の園障がい系

桜の園障がい系では4つの事業があります。1つ目は『生活介護事業』で、廃品、紙漉き、内職新聞配達、ぱど配達など、地域に根付いた仕事をしています。2つ目は『就労継続支援B型事業』で内職のお仕事やパン工房で作ったパンを販売する仕事をしています。3つ目が『居宅介護事業（わかりてヘルパーステーション桜）』で通院の健康管理やグループお出かけで仲間とのお楽しみでサポートします。4つ目が『相談支援事業（さくら）』ではご利用者の希望とやりたいことを聞きながら福祉サービス等の利用プランを一緒に考えていきます。

文責：宮脇 ひなの



ほっとコミュニティういる（就労継続支援B型事業）

就労継続支援B型は、一般企業などで雇用契約を結んで働くことが難しい方に対し、就労の機会や生産活動の場を提供する事業です。

メンバーさん達は、「ここち珈琲店」で接客業務を担当する喫茶班、地域のマンションと市営住宅の掃除、淡路聖愛園・豊新聖愛園の掃除を担当する掃除班、法人内の子ども園とグループホームの洗濯業務を担当するリネン班などに分かれて、協力し合いながら取り組んでいます。

文責：支援員 道広萌愛



ういず守口

ういず守口は、多機能型事業所で生活介護、就労移行支援、就労継続支援B型があります。

生活介護は、内職やレクレーションを通して仲間との繋がりを大事にしながら、自立と社会参加の支援をしています。就労移行支援は、利用者さんの就職を目指す支援、就労継続支援B型では、焼き菓子の製造と販売、内職をしています。

今年度は、新入社員3名をお迎えし、ういず守口にて、当事者主体の入社式、辞令式を行いました。進行、司会などもすべて当事者が行い、素敵な入社式、辞令式になりました。

文責 生活介護担当 藤原 麗奈



多機能型事業所 ういず滝井

ういず滝井では、「仕事を通して仲間づくり」を目指しています。

メンバーひとりひとりの個性を大切に、メンバー同士のつながりを大切に、安心できる居場所を作れるように、また、「クッキー販売」や「ミュージカル活動」の取り組みを通して、地域社会との関わりを持ち、仲間と取り組む楽しさや達成感を得られるように日々、メンバーと職員みんなで話し合いながら支援をしている事業所です。

文責：生活介護担当 升谷 里恵



♪ あしおと ♪

聖愛園・あすなる・地域子育てセンター

- 5月31日(金)～6月1日(土) 5歳児園外一泊保育(聖愛園)
- 6月28日(金)～29日(土) 3,4,5歳児園内1泊保育(聖愛園)
- 7月6日(土) 夕涼み会(聖愛園)
- 8月9日(金) おうち花火大会(あすなる)
- 9月6日(金) 敬老の日の集い(聖愛園)
- 9月20日(金) おうちお月見会(あすなる)
- 9月21日(土) すずらん秋祭り(地子セ)

東淡路子ども館

- 7月25日(木)～27日(土) つくしサマーキャンプ(学童)
- 8月1日(木)～3日(土) 杉の子サマーキャンプ(学童)

わかくさ

- 9月 わかくさ秋祭り

ウイリツシュ

- 5月31日(金) ウォークラリー

ういず守口

- 7月20日(土) 土居祭り
- 9月27日(金)～28日(土) メンバー旅行(予定)

北丘

- 6月7日(金) 五月山登山・5歳児一泊保育
- 7月6日(土) 納涼会

★寄附のお願い★

当法人の保育・活動にご賛同・ご支援いただける法人・団体・個人の皆様からのご寄附の協力をお願いしています。お寄せいただいた寄附金は、各施設の施設・設備整備、借入金の返済等に使用させていただきます。

皆様からの温かいご支援・ご援助を心からお願い申し上げます。

2017年度 聖愛園・北丘聖愛園・豊新聖愛園を

卒園したみなさん
小学校の卒業・
中学校の入学おめでとうございます。



編集後記

春の暖かさをゆっくり感じる間もなく、一気に気温が上がり夏が迫ってきています。今年度もあいどるを通して、路交館の様々な取り組みや様子をお伝えできればいいなと思っています☆

編集担当：淡路聖愛園 福井、瀬川、大久保、内藤